

企業紹介

SANJO

世界に評価される技術力。

株式会社 三條機械製作所

SANJO MACHINE WORKS,LTD.

取締役社長 松崎 仁

本社 〒959-1192 三条市猪子場新田1300番地

TEL 0256-45-3131 FAX 0256-45-5017

http://www.sanjokikai.co.jp/

資本金：15億2,500万円

事業内容：たばこ製造用機械器具ならびに同装置の製作・設置工事および販売、鍛工品(自動車部品)・工作機械・産業機械・金型の製作および販売 等

“存在感のある誇りが持てる企業”を経営ビジョンに掲げ、絶えざる革新を続ける(株)三條機械製作所。世界トップレベルの超精密加工技術を有し、日本のモノづくりを支え続けてきた。同社は新たにデジタル印刷機を開発し、昨年販売に着手。既に全国の企業から多くの問い合わせが舞い込んでいる。

「超精密」「高精度」が創業以来のポリシー

家庭金物の産地である三条市で群小家内工業の統合を契機に、1942年7月に設立された同社。業容は、たばこ製造用機械の製作をはじめに順調に拡大。現在は「機械本部」「鍛造本部」「システムプラント本部」の3本部制をとり、総合機械メーカーとして幅広い分野で活躍している。

創業以来、開発のポリシーとして「超精密」「高精度」を掲げ、培ったその技術力により、たばこ製造機を始め、自動車用部品や印刷機など多くの製品で高いシェアを誇っている。

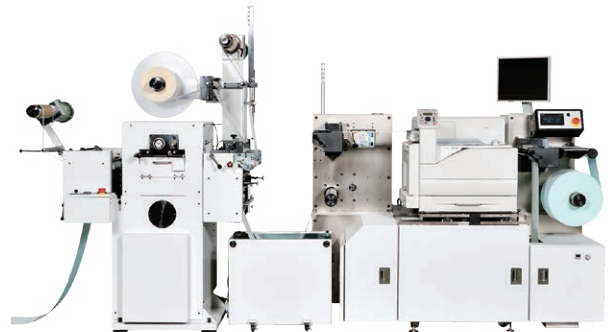


▲三条市にある本社と三条工場

新製品「シールラベル用デジタル印刷機SEP-300」

同社は昨年11月、シールラベル用のデジタル印刷機SEP-300の発売を開始した。同製品の特徴は、多様なシート幅への対応にある。他社が、構造的な理由からシート幅を固定する必要がある中、100～310mmの自在なシート幅へ対応し、材料ロスを最小限に抑え生産効率を向上させた。印字方法は高品質の電子写真方式を採用し、印刷速度は分速7.26m。

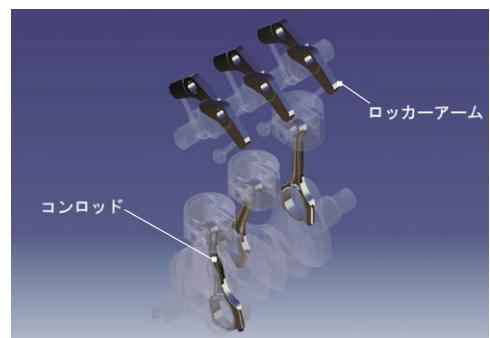
同社は印刷版が不要なデジタル印刷分野に参入し、短納期化や作業効率化、スキルレス化等を狙う。コンパクトで価格も抑えられており、印刷業界に加えて、メーカーなど新たな市場の発掘が期待される。



▲新製品「シールラベル用デジタル印刷機SEP-300」

世界一のコンロッドメーカーを目指して

同社で生産するエンジン用コンロッドは、自動車の重要保安部品であり、極めて高い精度と強度を要求されている。鍛造とは「鉄を鍛えて造る」ことで、金属を加熱しハンマーやプレスと呼ばれる機械装置を用いて成形・鍛錬して伸ばしていくことにより組織が密になり機械的性質を向上させる工法。三条・中国・インドを拠点として優れた技術力・徹底した品質管理と合理化された鍛造システムの開発により、均一性の高い製品を追求し、「世界No1のコンロッドメーカー」を目指している。



▲エンジン周りの重要部品「コンロッド」